

燃えています



新社会党・茨木市市議員
山下慶喜さん

福知山マラソンは三時間十二分で走破

はまって縛られるのを嫌う。「党は組織が大変なあまり議員の活動領域まで規制してしまらんです

護憲の党の再建をめざし、今年一月生れた「新社会党」の党員。旧社会党には大学時代から入党した。一諸ですわね」

一九八〇年から大阪府茨木市の市議員。「勿論会派は社会党、他に四名いました、当時、安威川ダムの建設問題があり、私は自然保護団体の市民の人達とダムについて勉強しました。で、議会で反対の発言をしたら、怒号とヤジの渦でした。」

「何せ行政も議会も、社会党も推進が当り前でしたから。社会党府議からも圧力をかけられましたね」

「やりたい事はきちんとやる。棒に脚、家族五人、四十三歳。(津)

